

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年07月01日

計画の名称	社会資本総合整備計画 地域住宅計画 郡山地域（第6期）（防災・安全）												
計画の期間	令和04年度～令和06年度（3年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	郡山市												
計画の目標	「安全・安心で誰もが快適に生活できる居住環境の整備を図る。」												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	438	A	438	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4当初)	中間目標値	最終目標値 (R6末)
1	郡山市営住宅における入居者及び市営住宅周辺に対する安全性の向上を図る 市営住宅における外壁改修状況をもとに算出する。 (外壁改修率：%) = (外壁改修工事済みの中層及び高層の住棟数) / (中層及び高層の管理住棟数)	85%	%	91%
2	緊急時における市営住宅入居者に対する安全性の向上を図る 市営住宅におけるエレベーター既存不適格改修率をもとに算出する。 (エレベーター既存不適格改修率：%) = (既存不適格エレベーター解消棟数) / (エレベーター設置管理棟数)	54%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
郡山市国土強靱化地域計画に基づき実施される要素事業：A15-001、A15-002、A15-003												

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R04	R05	R06	R07	R08				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	郡山市	直接	郡山市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業(安全性確保)	外壁塗装改修工事(緑ヶ丘団 地)	郡山市						129		策定済	
	A15-002	住宅	一般	郡山市	直接	郡山市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業(安全性確保)	外壁改修・屋上防水改修工事 (対面原団地ほか)	郡山市						217		策定済	
	A15-003	住宅	一般	郡山市	直接	郡山市	-	-	公営住宅等ストック総合 改善事業(安全性確保)	エレベーター改修工事(希望 ヶ丘団地ほか)	郡山市						92		策定済	
											小計							438		
											合計							438		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
郡山市建設構想部住宅政策課において、事業実施状況に基づき事後評価を実施	令和7年6月
	公表の方法
	郡山市ウェブサイトで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ 公営住宅の外壁・屋上防水改修工事を実施し、外壁の落下防止や躯体の長寿命化が図られたほか、エレベーター改修工事の実施により耐震性の確保が図られ、入居者の安全性が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
外壁改修、エレベーター改修については、令和7年度を始期とする地域住宅計画（郡山地域第7期）においても引き続き目標に掲げており、継続して事業を実施していく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	外壁改修率：%	
	最終目標値	91%
	最終実績値	89%
限られた財源のなかで、事業の優先順位を精査し、一部事業を先送りしたことから、目標を下回った。		
2	エレベーター既存不適格改修率：%	
	最終目標値	100%
	最終実績値	85%
限られた財源のなかで、事業の優先順位を精査し、一部事業を先送りしたことから、目標を下回った。		